



令和5年度 第24号

みんなが主役！ 感動の合唱ウィーク・合唱祭

10月21日(土)に合唱祭を行いました。19日、20日は「合唱ウィーク」として、みんなで他学年の合唱を聴きあいました。音楽の授業だけでなく、朝や休み時間に学年で集まって伴奏や指揮、ハーモニーを確認していました。10月10日の昼休みに中学3年生がホールで練習していました。その姿に触発されてか、その後はどの学年も練習に力が入り、ホールや体育館などで合唱を楽しむ姿がたくさん見られました。そして、合唱祭当日は、保護者の方々の前で、今までの練習の成果が届けられたようで、歌い終わった後は安堵感と充実感が一杯の笑顔が素敵でした。今年度は、ホールを中心に色々なところで保護者の方に見ていただき、大きな拍手を受けて、子どもたちもとても満足していました。19日の合唱ウィークでは教職員が飛び入り参加し、合唱を披露しました。子どもたちの拍手に教職員も元気をもらいました。合唱を通して、みんなで協力し発表することの素晴らしさをこれからの諸活動に活かしてくれることと思います。子どもたちを支え、あたたかい拍手をいただきましたことに感謝いたします。ご観覧後には多数感想もいただき、ありがとうございました。





保護者の皆様からのメッセージ

☆1年生の元気いっぱいの歌声を聞いて、お母さんもたくさん元気をもらいました。素敵な歌のプレゼントをありがとう。

☆(小学1年生へ)堂々と歌えてすごかったよかったです。素晴らしいものをみせてくれてありがとうございました。「小さな世界」であること、「アイロン」をシュツシュ、シュツシュする勇気をもつこと、皆さんに教えてもらいました。世界中の人に聞いてもらいたいくらいです。

☆1か月位の練習期間で、よくここまで…と感動しました。歌って、声やハーモニー、そして心が一つになる素晴らしさを見せてくれてありがとうございました。

☆とっても上手に歌えていました。フランス語で歌が歌えるなんてママ、びっくり!

☆(小学2年生へ)元気いっぱいの歌声で、こちらも自然と笑顔になりました。GUGUSSEのかわいらしいダンスも最高でした。元気をくれてありがとう!

☆とても素晴らしい歌声をありがとうございました。全ての人が素敵でした。練習から頑張った成果なんだろうと感動しました。

☆(小学5年生へ)2曲とも難しいものでしたが、ものすごく良かった!去年も上手でしたが今年はぐっとぐっと良かった!真剣な表情が愛おしく、母も一生懸命応援したいという思いを改めて強くなりました。皆さんに「栄光の架橋」がかかりますように!

☆(中学3年生へ)皆さんが真剣に一生懸命に心を込めて歌う姿に胸が熱くなりました。大変ですが、美しく、これ以上なく良かったです。中3生はとて仲がよいのだということが伝わってきました。これから訪れるそれぞれの環境の変化を受け止め、残りわずかとなったクラスメイトとの時間を愛おしみ、互いに励まし合っている、そのように感じました。この日、この曲、この仲間はみなさんにとって生涯の支えとなってくれると思います。素晴らしい仲間がいることを胸にとめ、前へ前へ進んでいってください。皆さんならそれができる!応援しています。



(文責) 校長 佐野仁美